



主力商品
清掃ロボット「Phantas」
スリッパ

- 本社所在地：東京都墨田区
- 事業概要：ホテルアメニティグッズの製造・販売、宿泊施設経営、清掃ロボット販売
- 常時使用する従業員：109名
(24年9月期)
- 現在の売上高：74億円（24年9月期）
- 法人番号：3010601032438
- Web：https://www.shop.sanwa-inc.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
施 盛大

いるときいるだけ

三和は経営理念として、「常に新たな価値を創造し、世界中の人々の快適な生活を実現に貢献する」ことを掲げ、お客様の視点に立ちニーズに沿ったものづくりを続けております。「全従業員・お客様・取引先様の三つの和を大切に、相互の信頼をもって共栄をはかる」ことを創業の精神とし、1996年に三和が誕生しました。以降、アメニティグッズや不織布織物など数多くの商品を生み出し、ホテル業界No.1を目指し、いついかなる場合でも迅速にサービス提供することを信条とし、【品質保証・高能率・納期厳守】を徹底することで、お客様の信頼を獲得してきました。今後も最高品質を目指して邁進してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2027年の売上高100億円の達成に向けて各事業部の販路を拡大し、売上の増加を目指す。
その後宿泊事業部の売上高10億円(総売上高に占める割合約10%)を達成し、商社事業部以外の売上の柱を強化することで成長を加速させる。

課題

- ・限定的な販売チャネルと低い利益率（商社事業）
- ・ホテル「ブランヴェール那須」の低い稼働率(40%/年)
(宿泊施設運営事業)
- ・管理コストの高い既存施設の有効活用
(宿泊事業)
- ・会社全体の低い利益率の改善(24年9月期営業利益率5%)

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・取扱商品の多様化、高単価商品の販売開始（商社事業）
- ・認知度向上に伴う企業ブランド確立（商社事業）
- ・新施設建設、サービス開発による集客力強化・顧客層拡大
(宿泊事業)
- ・宿泊事業強化による会社全体の収益安定化

実施体制

代表取締役が本部責任者として全体を統括する。本事業の意思決定に関しては①総務・人事・経理（本部）・②営業・③渉外・④客室・サービスの4部門を設置しており、各部門の責任者の協議によって意思決定を行う。また、代表取締役と4部門の責任者の定例会議、全従業員を交えた定例会議を月に1度行い、会社全体へ共通の価値観・視点を持つ。

売上高100億円実現の目標と課題

【目標】

コロナ禍の際に代表の中国コネクションを活かした、弊社独自のマスク仕入れルートを確立することで、2020年9月期は一時的に大きく売上を伸ばし、創業史上一の売上を達成した。その後、通常の売上水準に戻ったため、2031年の売上高120億円の達成に向けて後述の取組を行う。

【課題と達成方法】

弊社の主たる収益事業としては、宿泊施設向けにアメニティを中心とした繊維製品を販売することである。(基本的には直販は少なく、宿泊施設向けに直販をしている企業への卸売りの商流)21年～24年にかけて順調に売上を伸ばしている要因としては、近年のインバウンドの増加などを背景とした、宿泊市場そのものの好調が挙げられる。宿泊者数が増加し、アメニティなどの消費率も比例して上がることで需要が右肩上がりに伸びている。こうした状況を鑑みると、売上の成長は市場の好調に依存をしているものであり、何らかの理由で宿泊市場が不調となった場合の売上減少は免れない。市場動向の影響を最小化するために、販売チャネルの強化や取扱製品の増加を行うことで新しい収益の柱となる第2の事業を立ち上げるなどの方法で対応をしていく。

売上高・売上目標推移

